

健康さかい 2 1 (第 2 次) 評価

【判定区分】

- A (目標達成) B (改善) C (横ばい・現状維持)
 D (悪化) E (数値未把握などの比較できない項目)

※「横ばい・現状維持」：ベース値と最終評価値の差が±1%以内の数値の判定区分

① 健康チェック

23 の指標のうち、目標達成した項目は、「かかりつけ医・かかりつけ歯科医・かかりつけ薬局を持つ者の割合」の薬剤師・薬局、「がん検診受診率の増加」の肺がん(40～69 歳男女)、大腸がん(40～69 歳男女)、乳がん(40～69 歳女性)、「適正体重を維持する者の割合」の 20 歳代女性の 5 項目になります。

改善した項目は、「がん検診受診率の増加」の胃がん(40～69 歳男女)、子宮がん(20～69 歳女性)の 2 項目になります。

一方、悪化傾向にあるものは、3 項目で、「かかりつけ医・かかりつけ歯科医・かかりつけ薬局を持つ者の割合」の医師、歯科医師、「適正体重を維持する者の割合」の 20～60 歳代男性の肥満者の割合となっています。

評価指標		中間値 (平成 29 年度)	目標値	最終評価 (令和 4 年度)	評価
乳幼児健康診査受診率	4 か月児健康診査	97.7%	100%	97.9%	C
	1 歳 6 か月児健康診査	97.9%	100%	98.9%	C
	3 歳児健康診査	96.2%	100%	96.7%	C
かかりつけ医・かかりつけ歯科医・かかりつけ薬局を持つ者の割合	医師	87.3%	100%	85.9%	D
	歯科医師	81.4%	90%	79.4%	D
	薬剤師・薬局	60.7%	50%	64.0%	A
がん検診受診率の増加 市民アンケート結果	胃がん(50～69 歳男女)	45.4%	50%	46.8%	B
	肺がん(40～69 歳男女)	50.4%	55%	55.4%	A
	大腸がん(40～69 歳男女)	46.2%	50%	51.6%	A
	子宮がん(20～69 歳女性)	46.9%	50%	47.9%	B
	乳がん(40～69 歳女性)	45.0%	50%	56.1%	A
堺市が実施しているがん検診の精密検査受診率	胃がん	72.9%	90%		集 計 中
	肺がん	71.2%	90%		
	大腸がん	49.2%	90%		
	子宮がん	60.3%	90%		
	乳がん	91.5%	95%		

評価指標		中間値 (平成29年度)	目標値	最終評価 (令和4年度)	評価
特定健康診査受診率（堺市国民健康保険加入者）		27.1%	60%		
特定保健指導実施者の割合		5.9%	60%	集 計 中	
メタボリックシンドロームの該当者（特定健康診査対象者）	メタボリックシンドロームの該当者（特定健康診査対象者）	29.8%	20%以下		
	女性	9.5%	8%以下		
適正体重を維持する者の割合	20-60歳代男性の肥満者の割合	26.4%	24%	30.8%	D
	20歳代女性のやせの割合	22.7%	20%	17.1%	A
過去1年以内に歯科検診を受けた者の割合		66.5%	75%	65.9%	C

② 栄養・食生活

7の指標のうち、目標達成した項目は、「低栄養傾向にある者（BMI ≤20）の割合の増加の抑制（65歳以上）」の1項目になります。

一方、悪化傾向にあるものは、2項目で、「朝食を毎日食べる子どもの割合」の小学5年生、中学2年生となっています。

食塩と野菜の平均摂取量は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、国民健康栄養調査が中止となったため、直近の値の把握ができず評価不能としています。

評価指標		中間値 (平成29年度)	目標値	最終評価 (令和4年度)	評価
朝食を毎日食べる子どもの割合	小学5年生	85.2%	100%	83.4%	D
	中学2年生	79.6%	100%	77.8%	D
成人1日あたりの平均食塩摂取量		8.8g	8g未満	-	E
成人1日あたりの野菜の平均摂取量		282.9g	350g以上	-	E
野菜料理を毎日摂っている者の割合		85.7%	100%	85.8% (R2)	C
朝食を欠食（週4日以上欠食）する者（20歳代男性）の割合		23.2%	15%	24.1% (R2)	C
低栄養傾向にある者（BMI ≤20）の割合の増加の抑制 65歳以上		19.4%	増加1%以内 (20.4%以下)	20.2%	A

③ 身体活動・運動

5の指標のうち、目標達成した項目はないが、改善した項目は、男性、女性の「運動習慣者（1回30分以上の運動を週2回以上行う者）の割合」の2項目になります。

日常生活における歩数は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、国民健康栄養調査が中止となったため、直近の値の把握ができず評価不能としています。

評価指標		中間値 (平成29年度)	目標値	最終評価 (令和4年度)	評価
子どもの体力（市立小学5年生の体力テスト平均値）（全国を100とした場合）		97.4	100	97	C
運動習慣者（1回30分以上の運動を週2回以上行う者）の割合	男性	28.5%	47.5%	35.2%	B
	女性	20.3%	45%	28.8%	B
日常生活における歩数	男性	8,001歩	8,500歩	-	E
	女性	7,055歩	7,500歩	-	E

④ こころの健康

5の指標のうち、目標達成した項目は、「夜11時までに就寝している者の割合」の小学5年生、中学2年生、「自己肯定感のある子どもの割合」の小学5年生、中学2年生の4項目になります。

改善した項目は、「ストレスが多いと感じる者の割合」の1項目になります。

評価指標		中間値 (平成29年度)	目標値	最終評価 (令和4年度)	評価
夜11時までに就寝している者の割合	小学5年生	80.7%	増加	83.3%	A
	中学2年生	34.8%		41.6%	A
自己肯定感のある子どもの割合 (自分にはよい所があると回答)	小学5年生	76.0%	増加	80.1%	A
	中学2年生	65.0%		75.2%	A
ストレスが多いと感じる者の割合		28.2% (H27)	25%	26.3% (R2)	B

⑤ たばこ

13の指標のうち、目標達成した項目は、「喫煙率（最近1か月の間にたばこを吸ったことのある者の割合）」の小学6年生、中学2年生の2項目になります。

改善した項目は、「受動喫煙の機会を有する子どもの割合」の小学6年生、中学2年生、「妊娠中の喫煙率」、男性の「喫煙率」、飲食店の「受動喫煙の機会を有する者の割合」、「受動喫煙防止に取り組んでいる企業の割合」の6項目になります。

一方、悪化傾向にあるものは、16歳の「喫煙率（最近1か月の間にたばこを吸ったことのある者の割合）」、家庭内の「受動喫煙の機会を有する者の割合」職場の「受動喫煙の機会を有する者の割合」の3項目です。中でも、職場の受動喫煙の機会を有する者の割合の度合いが大きく、10ポイント以上となっています。

評価指標		中間値 (平成29年度)	目標値	最終評価 (令和4年度)	評価
喫煙率（最近1か月の間にたばこを吸ったことのある者の割合）	小学6年生	0.2%	0%	0%	A
	中学2年生	0.5%	0%	0%	A
	16歳	1.3%	0%	9.7%	D
受動喫煙の機会を有する子どもの割合	小学6年生	64.2%	10%未満	28.1%	B
	中学2年生	55.7%		37.1%	B
妊娠中の喫煙率（母子健康手帳交付時の割合）		4.0%	0%	1.7%	B
喫煙率	男性	22.7%	18%	20.6%	B
	女性	6.8%	6%	6.2%	C
受動喫煙の機会を有する者の割合	家庭内	12.7%	10%未満	22.0%	D
	職場	11.8%		28.9%	D
	飲食店	31.4%	15.0%	26.7%	B
受動喫煙防止に取り組んでいる企業の割合	敷地内禁煙	11.9%	100%	90.6%	B
	建物内禁煙	24.7%			
	喫煙室整備	8.8%			
COPDの認知度		44.1%	80%	44.3%	C

⑥ アルコール

7の指標のうち、目標達成した項目は、中学生の男性、女性の「コップ1杯以上のアルコールを最近1か月の間に飲んだことのある者の割合」「妊婦の飲酒率」の3項目になります。

改善した項目は、16歳の男性、女性の「コップ1杯以上のアルコールを最近1か月の間に飲んだことのある者の割合」、男性、女性の「多量飲酒している者」の4項目になります。

評価指標		中間値 (平成29年度)	目標値	最終評価 (令和4年度)	評価
コップ1杯以上のアルコールを最近1か月の間に飲んだことのある者の割合	中学生 男性	3.6%	0%	0%	A
	中学生 女性	0.5%	0%	0%	A
	17歳 男性	7.6%	0%	2.0%	B
	17歳 女性	5.2%	0%	2.0%	B
妊婦の飲酒率 (妊娠届出時の面接アンケートより)		0.3%	0%	0%	A
多量飲酒している者(1日に清酒換算で3合以上)の割合	男性	7.7%	4.1%	4.8%	B
	女性	2.5%	0.2%	1.1%	B

⑦ 歯と口の健康

13の指標のうち、目標達成した項目は、「12歳児でむし歯のない者の割合」、「歯間清掃具を使用する者の割合(35歳~44歳)」の2項目になります。

改善した項目は、「3歳児でむし歯のない児の割合」、「歯の状態」、「誤嚥性肺炎予防を意識して口腔ケアを行っている者の割合(65歳以上)」の5項目になります。

一方、悪化傾向にあるものは、2項目で、40歳代、60歳代で「進行した歯周炎がない者の割合」となっています。

評価指標		中間値 (平成29年度)	目標値	最終評価 (令和4年度)	評価
3歳児でむし歯のない児の割合		81.9%	90%	89.6%	B
3歳児でおやつ回数が1日2回以下の児の割合		91.9%	95%	90.6%	D
12歳児でむし歯のない者の割合		62.1%	70%	82.8%	A
歯ぐきの状態	20歳代で歯肉に炎症のない者の割合	68.0%	75%	67.3%	C
	40歳代で進行した歯周炎がない者の割合	73.5%	80%	70.6%	D
	60歳代で進行した歯周炎がない者の割合	63.3%	70%	57.5%	D

評価指標		中間値 (平成29年度)	目標値	最終評価 (令和4年度)	評価
歯の状態	40歳で喪失歯のない者の割合	68.0%	75%	73.3%	B
	60歳で24本以上自分の歯をもつ者の割合	65.6%	80%	71.4%	B
	80歳で20本以上自分の歯をもつ者の割合	43.5%	60%	45.8%	B
歯間清掃具を使用する者の割合 (35歳～44歳)		63.2%	70%	75.6%	A
口腔機能の状態 60歳代における何でも噛んで食べることのできる者の割合		75.2%	80%	76.1%	C
誤嚥性肺炎予防を意識して口腔ケアを行っている者の割合(65歳以上)		35.6%	50%	37.9%	B
お口の体操を行ったことのある者の割合(65歳以上)		30.3%	50%		

⑧ 健康を支える地域社会づくり

4の指標のうち、目標達成した項目は、「自主活動グループ人数」、「健康づくりを広めている自主活動グループ数」、「認知症サポーター数」、「健康づくりパートナー登録企業数」のすべての項目になります。

評価指標	中間値 (平成29年度)	目標値	最終評価 (令和4年度)	最終評価 (令和4年度)
自主活動グループ人数	3,230人 (H28)	増加	5,851人	A
健康づくりを広めている自主活動グループ数	92 グループ	増加	262 グループ	A
認知症サポーター数	47,002人 (H28)	84,000人	86,617人	A
健康づくりパートナー登録企業数	157社 (H28)	増加	174社	A

⑨ 健康寿命など

2の指標のうち、いずれの項目も改善傾向となっています。

評価指標		中間値 (平成29年度)	目標値	最終評価	評価
健康寿命「日常生活に制限のない期間の平均」	男性	71.46年 (H28)	73.19年	72.82年(R1)	B
	女性	73.60年 (H28)	76.19年	74.46年(R1)	B